

都市農地活用支援センター 定期講演会 2016

日時 **10月25日(火)**
13:30~16:30 (開場:13:10)

会場 **東京ウィメンズプラザ
地下ホール**
(東京都渋谷区神宮前5-53-67)

プログラム



情報
提供

「都市農業振興基本法・基本計画を受けた国の取組み状況」

<担当官> **野村 亘 氏**

(国土交通省 都市局 都市計画課 課長補佐)

講演
1

「都市農業・都市農地の今後の可能性 ~関西の事例を踏まえて~」

<講師> **増田 昇 氏**

(大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授・研究科長)

講演
2

「定期借地権活用についての新たな視点」

<講師> **大木 祐悟 氏**

(定期借地権推進協議会運営委員長)

参加方法

当センターWEBサイト入力フォームよりお申込み下さい。
e-mailまたはfaxにてお申込みの場合、氏名・所属・住所・e-mail・tel・fax
を記載の上、下記連絡先宛にお送り下さい。

定員
200名

参加
無料

申込み
先着順

■主催・連絡先：一般財団法人 都市農地活用支援センター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル 4階
http://www.tosinouti.or.jp/ e-mail: moushikomi@tosinouti.or.jp
tel: 03-5823-4830 fax: 03-5823-4831

■共催：定期借地権推進協議会

■後援：国土交通省、全国農業協同組合中央会

申入入力フォーム

<https://ws.formzu.net/fgen/S15897198/>



■ 開催趣旨

本講演会は、都市農地の関係者をはじめとして幅広い層の方に、都市における貴重な資源である農地の役割と利用・保全のあり方を考える契機としていただくため、毎年、国土交通省が提唱する「土地月間」に併せて実施しているものです。

今回の内容は、今年5月に閣議決定した都市農業振興基本法に基づく基本計画のその後の都市農業振興に関する取組等について、行政に直接携わっている担当官及び都市農業・都市農地について豊富な知見を有する研究者に情報提供や講演をしていただきます。併せて、本講演会で毎年恒例となっている定期借地権について、自治体での活用事例等について実務の専門家から講演して頂きます。多数の皆さんのご参加をお待ちしております。

■ 講師プロフィール

増田 昇
(ますだ のぼる)



1952年大阪生まれ。1977年大阪府立大学大学院農学研究科修士課程を修了。大学院修了後、都市計画系コンサルタンツの勤務を経て、1985年同大学農学部の助手に転職し、1997年に教授になる。現在は同大学院の研究科長。専門は造園・緑地学で、都市や大都市圏の緑地計画や景観デザイン。過去に日本造園学会会長や日本都市計画学会副会長を歴任。現在、大阪府農業振興地域整備審議会会長や地方自治体の緑政や環境、都市計画等の審議会委員を歴任。

大木 祐悟
(おおき ゆうご)



早稲田大学商学部卒、ファイナンシャルプランナー。旭化成工業(株)(現旭化成ホームズ)入社後、1993年から借地問題、集合住宅、マンション建替等を中心にコンサルティング業務を行う。2011年4月から開発営業本部マンション建替え研究所主任研究員、現在に至る。2007年から定期借地権推進協議会運営委員長に就任、現在に至る。著書:『定期借地権活用のすすめ』(プロGRESS)『マンション建替えの法と実務』(共著 有斐閣)他

■ 会場へのアクセス

- 渋谷駅 宮益坂口から徒歩12分
(JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ副都心線)
- 表参道駅 B2出口から徒歩7分
(東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線)
- 都バス(渋88系統)
渋谷駅から2つ目(4分)青山学院前バス停から徒歩2分



■ お知らせ

- 都市農地活用支援センター 情報誌「都市農地とまちづくり 第71号」10月中旬ホームページ <http://www.tosinouti.or.jp/> 掲載予定
本講演会情報提供や講演1のテーマでもある国の動向や、新しい都市農業・都市農地に関する原稿なども掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

- 当日講演会に参加した方で、希望者には都市農地センター発行の事例集、「農を生かした都市づくり」を進呈します。

